

# 協働推進課

## 1 地域福祉センター利用状況 予算科目(款・項・目) 10・35・15 [決算書139ページ]

地域住民の福祉，文化の向上及び住民相互の連帯ときずなを深め，豊かな地域社会の形成を図るため，市内10箇所の地域福祉センターを運営するもの

利用状況

### (1) 施設別利用人数(延べ数) (単位：人)

年度 施設	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	集会室	その他	合計	集会室	その他	合計	集会室	その他	合計
金子	12,752	3,106	15,858	16,597	5,218	21,815	20,200	7,162	27,362
西部	8,768	1,467	10,235	11,294	4,270	15,564	16,157	5,755	21,912
調布ヶ丘	18,059	6,720	24,779	21,625	8,719	30,344	10,850	3,009	13,859
染地	14,491	5,508	19,999	6,442	2,138	8,580	19,526	10,603	30,129
緑ヶ丘	13,714	232	13,946	19,849	584	20,433	21,209	546	21,755
菊野台	11,813	378	12,191	13,255	381	13,636	15,512	357	15,869
富士見	8,867	24	8,891	13,619	84	13,703	16,464	65	16,529
下石原	3,615	230	3,845	10,769	576	11,345	10,727	430	11,157
入間	20,286	0	20,286	30,715	0	30,715	36,525	0	36,525
深大寺	7,001	0	7,001	14,408	0	14,408	17,247	0	17,247
合計	119,366	17,665	137,031	158,573	21,970	180,543	184,417	27,927	212,344

※ その他 談話室やスカイウエルの利用人数

### (2) 施設別活動件数(延べ数) (単位：件)

年度 施設	令和3年度	令和4年度	令和5年度
金子	1,823	2,301	2,228
西部	1,600	1,815	2,059
調布ヶ丘	2,333	2,668	931
染地	2,188	849	2,406
緑ヶ丘	1,610	2,105	2,256
菊野台	1,695	1,903	2,223
富士見	1,400	1,848	2,054
下石原	608	1,736	1,589
入間	2,339	3,051	3,445
深大寺	822	1,577	1,965
合計	16,418	19,853	21,156

## 2 地域福祉センター登録団体利用者懇談会

予算科目(款・項・目) 10・35・15  
[決算書139ページ]

地域福祉センター利用登録団体の交流及び情報共有のため，開催するもの  
地域福祉センターごとに年2回開催

3 地域福祉センターの整備 予算科目(款・項・目) 10・35・15 [決算書139ページ]

調布市公共建築物維持保全計画等に基づき、施設を利用者が安全かつ快適に利用できるように、施設改修を行うもの

- (1) 調布ヶ丘地域福祉センター  
内装・電気のLED化・給排水・空調設備更新等改修工事
- (2) 下石原地域福祉センター  
空調機改修工事

4 地域福祉センター施設改善への取組 予算科目(款・項・目) 10・35・15  
[決算書139ページ]

施設の利活用促進のため、利用者ニーズを踏まえた機能向上の取組を行うもの

令和5年10月にインターネット予約システムを導入したことにより、施設に来館することなく、予約ができるようになり、利便性が向上した。また、屋内に設置していたAEDを屋外の壁付けに変更し、夜間等の施設が閉館している時間帯でも緊急時にはAEDを使用することができるようになった。

5 ふれあいの家利用状況 予算科目(款・項・目) 10・35・15  
[決算書139～141ページ]

地域の住民相互の心のふれあいと連携を高め、住み良い地域社会を形成するために、市内18箇所のふれあいの家を運営するもの

調布市ふれあいの家指定管理者候補者選定審査委員会を開催し、地域住民で組織される各ふれあいの家運営委員会を、令和6年度から令和10年度までの指定管理者候補者として決定した。

その後、令和5年第4回市議会定例会の議決を経て、各ふれあいの家運営委員会を指定管理者に指定した。

利用状況

- (1) 施設別利用人数(延べ数) (単位:人)

施設 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
八雲台	2,993	3,692	4,508
富士見町	3,735	1,801	3,231
仙川	3,538	4,041	4,674
飛田給	2,091	2,252	3,318
布田駅南	9,602	11,639	12,559
東部	2,233	2,244	1,348
野ヶ谷	3,357	5,193	4,824
国領	9,694	11,672	13,960
西部	1,665	1,791	2,305
下布田	4,718	6,703	8,777
国領第二	3,050	4,082	4,451
上石原	6,049	5,818	4,669
佐須	9,076	9,724	10,384
国領駅北	1,903	2,107	2,607
小島町	6,570	5,287	5,781

大町	5,198	7,311	10,101
染地	7,753	11,463	10,637
上ノ原	7,713	8,996	10,428
合計	90,938	105,816	118,562

(2) 施設別利用件数 (単位：件)

施設 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
八雲台	409	379	409
富士見町	437	198	355
仙川	479	533	584
飛田給	318	299	289
布田駅南	1,465	1,574	1,574
東部	336	326	195
野ヶ谷	336	399	391
国領	1,307	1,528	1,409
西部	244	230	260
下布田	523	672	826
国領第二	546	702	651
上石原	457	420	337
佐須	705	737	775
国領駅北	367	359	422
小島町	861	751	907
大町	626	843	1,098
染地	747	1,024	930
上ノ原	991	1,074	1,108
合計	11,154	12,048	12,520

6 ふれあいの家代表者会議

予算科目(款・項・目) 10・35・15  
〔決算書139～141ページ〕

ふれあいの家の相互の情報共有を図るため、ふれあいの家代表者会議を年2回開催するもの  
各ふれあいの家運営委員会の会長が出席する。

7 ふれあいの家の整備 予算科目(款・項・目) 10・35・15〔決算書139～141ページ〕

調布市公共建築物維持保全計画等に基づき、施設を利用者が安全かつ快適に利用できるように、  
施設改修等を行うもの

- (1) 佐須ふれあいの家  
外壁・屋上防水改修工事
- (2) 飛田給ふれあいの家  
空調・給排水改修工事
- (3) 国領駅北ふれあいの家  
空調改修工事
- (4) 東部ふれあいの家

内装・給排水・電気設備改修工事

- (5) 上石原ふれあいの家

内装改修工事

- (6) 八雲台ふれあいの家

内装・給排水・電気設備改修工事

**8 ふじみ交流プラザ利用状況** 予算科目(款・項・目) 10・35・15 [決算書141ページ]

令和4年5月16日に開所し、コミュニティ機能を有した集会室を貸し出し、地域交流の促進に寄与するために、ふじみ交流プラザを運営するもの  
利用状況(集会室)

- (1) 施設利用人数(延べ数) (単位:人)

令和4年度	令和5年度
3,133	7,491

※ 令和4年度は令和4年5月の開所以降の施設利用人数

- (2) 施設利用件数(延べ数) (単位:件)

令和4年度	令和5年度
653	1,300

※ 令和4年度は令和4年5月の開所以降の施設利用件数

**9 ふじみ交流プラザの利活用** 予算科目(款・項・目) 10・35・15  
[決算書141ページ]

ブランチャ調布との連携によるイベントの開催や公的利用を通じて、集会室の認知度を向上させ、利活用を促進するもの

- (1) ブランチャ調布協議会(F-Harmony)主催(ブランチャ調布で開催)

ア 奥深大寺まちのハレの日(年2回)

イ 地域教育プロジェクト

ウ ChofuStreetParkⅢ

※地域教育プロジェクト:施設周辺地域の子ども達への教育イベントで、令和5年度はレゴブロックを使用したイベントを開催

※ChofuStreetParkⅢ:「ウェルビーイング」をテーマにして、出店やワークショップ、イベントを開催

- (2) 市主催(ふじみ交流プラザで開催)

ア ふじみでひんやり(協働推進課) 計6回

イ ブランチャ調布フェス2023(児童青少年課・総合防災安全課)

ウ CDC事業(高齢者支援室) 計10回

※ふじみでひんやり:集会室を使ったクールシェア事業

※CDC事業:つながり創出による高齢者の健康増進事業~CDC(調布・デジタル・長寿)運動~

**10 コミュニティ推進協力員** 予算科目(款・項・目) 10・35・18 [決算書141ページ]

市民に対する地域活動の必要性の周知や地区協議会の設立及び運営支援をはじめ、良好な地域コミュニティの形成を図るため、地域活動の実態や課題を把握し、地域活動に精通した市民をコ

コミュニティ推進協力員として依頼しているもの

- (1) 人数 5人（男3人，女2人）
- (2) 任期 2年
- (3) 活動内容
  - ア コミュニティ推進連絡会への出席
  - イ 柏野小地区設立準備会への出席
  - ウ 第二小学校地区意見交換会への出席

11 地区協議会の推進 予算科目（款・項・目）10・35・18 [決算書141ページ]

地域コミュニティの活性化を図り，地域の連帯感を高めるとともに，地域の課題を地域全体で考え解決していくための組織として，地区協議会の設立及び運営を支援するもの

- (1) 市主催事業への参加
  - ア 調布市防災教育の日の協力
  - イ 地域勉強会の参加
  - ウ まち活フェスタの参加
- (2) 地区協議会共通の活動内容
  - ア 総会・役員会・理事会・運営委員会の開催
  - イ 広報誌の発行
  - ウ 防災訓練の実施
- (3) 各地区協議会の活動内容

地区協議会名及び設立年月	主な活動
石原小学校地区協議会 平成11年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動</li> <li>・どんぐり林公園の落ち葉だめ整備</li> <li>・合同防犯パトロールへの協力</li> </ul>
第三小学校地区まちづくり協議会 平成12年10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の交通安全運動街頭活動への参加</li> <li>・防犯巡回活動</li> <li>・近藤勇生誕地まつりへの協力・参加</li> </ul>
緑ヶ丘・仙川まちづくり協議会 平成13年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑ヶ丘うたごえサロン・緑ヶ丘コンサート</li> <li>・仙川鯉のぼり流し</li> <li>・桜まつり</li> </ul>
飛田給小学校地区協議会 平成15年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいクリーンデー（地域清掃事業）</li> <li>・飛田給駅舎内ミニコンサート</li> <li>・飛田給駅前クリスマスイルミネーション</li> </ul>
上ノ原まちづくりの会 平成16年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動及び美化大作戦</li> <li>・上ノ原地域のパトロール活動</li> <li>・3校（上ノ原小，神代中，晃華学園）との連絡会</li> </ul>
八雲台小学校地区協議会 平成17年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八雲台小学校花壇の花植え</li> <li>・地域住民大運動会への協力・参加</li> <li>・高齢者健康づくり事業（健康ウォーキング教室・まち歩き）</li> </ul>
こくりょう・みんなの広場 平成19年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題やるとこ遊ぶとこ</li> <li>・ラジオ体操</li> <li>・防災体験ツアー</li> </ul>
若葉学校地区協議会 平成21年3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール</li> <li>・若葉の杜の音楽会</li> <li>・若葉緑日</li> </ul>
いっしょうふれあいネットワーク 平成21年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操</li> <li>・第一小学校地域住民運動会</li> <li>・生活習慣づくり講座</li> </ul>
富士見台地区協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯夜間パトロール 年2回</li> </ul>

平成 22 年 3 月	・防災用井戸を用いた水出し訓練
ちょうわ地区協議会 平成 23 年 3 月	・サマーフェスタ ・野川の生き物観察会 ・ラジオ体操
布田小地区ハッピータウン協議会 平成 23 年 7 月	・街歩きによる地域の安全対策 ・こども食堂への協力 ・防犯パトロール
きずな（滝坂小地区協議会） 平成 24 年 3 月	・年末夜間パトロール ・絵手紙教室 ・530（ゴミゼロ）運動
すぎもり地区協議会 平成 26 年 2 月	・染地ボランティアまつりの参加 ・地域運動会の参加 ・ペット同伴避難訓練
北ノ台まちづくりネットワーク 平成 27 年 2 月	・北ノ台ふれあい朝市（夏・秋） ・ふれあいサロン ・ふれあいピンポン
多摩川地区協議会 平成 29 年 3 月	・スマホサロン 年 4 回 ・地域の夏祭りへの参加 ・地域イベントの手伝い
染地小地区協議会 令和元年 8 月	・防災講演会 ・みんなのおまつり
かしわの地区協議会 令和 5 年 7 月	・設立総会

(4) 地区協議会連絡会

各地区協議会の会長等が集い、地区協議会活動の協議・情報交換を目的に年 4 回開催するもの

令和 5 年度は、「地域間の連携」について意見交換を継続したほか、地区協議会の未設立地区に関する情報共有を図った。

(5) 地区協議会の設立支援

地区協議会の未設立地区のうち柏野小学校地区においては、設立準備会を開催し、活動方針や予算案、運営体制等、設立に必要な事項の検討を進め、令和 5 年 7 月 23 日に「かしわの地区協議会」が設立された。

また、第二小学校地区については、区内の自治会の代表者が集まり、自治会同士のつながりについて計 3 回意見交換を重ねた後、自治会の代表者に加えて学校関係団体等を交え、地域内・地域間のつながりや地区協議会の必要性について計 3 回意見交換会を開催した。

(6) 地域勉強会の開催

各地区協議会や地区協議会未設立地区から参加者を募り、テーマに沿った意見交換と情報共有を目的とした交流会を開催するもの

ア 開催日 令和 5 年 12 月 9 日

イ 会場 文化会館たづくり 12 階 大会議場

ウ テーマ 災害への備えについて

(7) 地区協議会活動紹介展示

地区協議会制度の周知を図るため、活動内容を紹介する展示を実施した。

会場及び開催期間

ア 市役所総合案内前（令和 6 年 2 月 5 日から同月 15 日まで）

イ 市民プラザあくるす市民活動支援センター（令和 6 年 3 月 1 日から同月 15 日まで）

自治会掲示板の維持管理を行うほか、自治会集会施設の修繕等に対して助成するもの  
市との協働により、地域コミュニティの活性化に取り組む調布市自治会連合協議会の活動に対し、必要な補助金を交付するもの

- (1) 自治会数 330自治会
- (2) 自治会加入世帯数 43,097世帯
- (3) 調布市自治会等施設設置事業助成金交付要綱による助成 0団体
- (4) 調布市コミュニティ助成事業補助金交付要綱による助成 1団体（下石原第二自治会）
- (5) 自治会掲示板
  - ア 新設 4箇所
  - イ 修繕 6箇所
  - ウ 移設・撤去 6箇所
- (6) 調布市自治会連合協議会
  - ア 総会・理事会・役員会の開催 年25回
  - イ 市との情報交換会の実施 年3回
  - ウ 新春懇親会の開催
  - エ コミュニティ推進事業
    - (ア) 企画事業（自治会勉強会、相談会の開催等）
    - (イ) 安全対策事業（安全対策セミナーの開催等）
    - (ウ) 地域事業（味の素スタジアム感謝デー、福祉まつりへの参加等）
    - (エ) 広報事業（年2回の広報紙の発行等）
    - (オ) 会員増強事業（自治会加入促進のチラシの配布等）
    - (カ) 自治会ネットワーク事業（市との情報共有、自治会への情報提供等）
- (7) 「自治会といっしょに！」キャンペーンの実施  
実際に自治会活動を行っている人を対象に、自治会や地域の課題を一体となって解決することを目的に、「自治会といっしょに！」をテーマに調布市自治会連合協議会と市が協働で、11月を中心に自治会相談会や自治会活動のPRを行うキャンペーン等を実施した。
  - ア 市報ちょうふ10月20日号、ポスター等を活用した広報活動の実施
  - イ 市庁舎の総合案内前スペースを活用した自治会活動の紹介展示
  - ウ 市庁舎の総合案内前スペースでアンケート実施及び自治会相談会の開催
  - エ 西部地域福祉センター、佐須ふれあいの家で自治会勉強会・相談会の開催
  - オ 図書館展示スペースを活用した自治会関連書籍の紹介

### 13 地域活動情報誌「じょいなす」の発行

予算科目（款・項・目）10・35・18  
〔決算書141ページ〕

地区協議会等の地域コミュニティ活動、NPO等の市民活動、サークル等の生涯学習活動など様々な地域活動の広報・普及のために、効果的な情報発信の媒体として発行するもの

- (1) 発行回数 2回（令和5年10月及び令和6年3月の計2回）
- (2) 発行部数 各30,000部
- (3) 紙面 A4版4ページ（4色刷り）
- (4) 配布方法 各公共施設への配架、小中学校の全児童、生徒への配布、自治会での回覧等

### 14 ちょうふ地域コミュニティサイトによる情報提供

予算科目（款・項・目）10・35・18  
〔決算書141ページ〕

市民活動の更なる活性化を図るため、「ちょうふ地域コミュニティサイト（ちょみっと）」として、平成29年4月から、地域情報発信の中心的な役割を担うサイトとして運用しているもの  
令和5年度は、新機能「居場所マップ」の開設や地域活動情報誌との連携等、効果的な情報発信とサイト内容の充実に取り組んだ。

- (1) サイト全体アクセス件数 (単位：件)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アクセス件数	85,147	98,486	141,062

- (2) X (旧 T w i t t e r )

ちょみっと更新情報や地域活動情報等を発信した。

ア アカウント名 c h o f u \_ c h o m m i t

イ ツイート数 125件

ウ フォロワー数 849人 (令和6年3月29日現在)

## 15 市民参加プログラムの推進 予算科目(款・項・目) 10・35・18 [決算書143ページ]

調布市自治の理念と市政運営に関する基本条例(平成25年4月施行)に規定した参加と協働によるまちづくりを推進するため、行政経営部と連携した職員研修の実施などの取組を行うもの

- (1) アドバイザーの活用

学識経験者をアドバイザーとし、市民参加と協働の推進及び地域コミュニティの醸成に関する会議を行った。

ア 学識経験者 法政大学 名和田 是彦教授

イ 会議 1回

- (2) 職員研修の実施及び講習会等への参加と市民参加推進研修の実施

ア 新任研修(新入職員を対象)

地域で活動する協働パートナーを講師として招き、市民との協働についてイメージを持つとともに、地域活動の実情、市民の多様な考えや視点を知る機会とした。

(ア) 実施日 令和5年4月10日

(イ) 受講者数 37人

イ 市民参加推進研修の実施(全職員を対象)

動画視聴による研修を行い、職員が市民参加と協働の取組事例を知るとともに、市民参加の実践に向けた手法を身につけることにより、市民参加意識の向上を図った。

(ア) 実施期間 令和6年3月12日から同月26日まで

(イ) 講師 横山 泰治氏

(ウ) 受講者数 80人

- (3) 市民向け講座の実施

人材育成を通じて市民の自発的な地域活動の促進を図るため、地域人材養成講座を実施した。

ア M i s s i o n i n C h o f u

大学生を対象に、地域活動を通じて課題解決力を身につけるための講座

(ア) 実施回数 6回(連続講座)

(イ) 講師 森 直樹氏, 森下 建臣氏

(ウ) 受講者数 4人

- (4) 深大寺まちづくり情報コーナー

地域の身近な課題に地域住民が主体的に参加し、課題解決に向けて取り組むための地域拠点として、平成22年8月、行政資料及びまちづくり関係資料の閲覧や軽作業が行える「深大寺



まちづくり情報コーナー」を深大寺地域福祉センターに設置するもの

行政資料の追加や更新をするなど、地域住民に必要と思われる資料を配架しており、地域活動の拠点として利用されている。

## 16 市民活動支援センター運営事業

予算科目(款・項・目) 10・35・18

[決算書143ページ]

様々な分野で自主的な社会貢献活動を行っている個人や団体を総合的に支援し、それらの活動を相互に交流・連携するための拠点施設として市民活動支援センターを設置するもの

市民活動支援センター実施事業等

### (1) 市民活動支援センター運営委員会の開催

ア 概要 市民参加型の市民活動支援を行うため、様々な分野で活動する市民による運営委員会を設置し、市民活動支援センター事業についての検討、協議を行うもの

イ 委員構成等 学識経験者(1人)、企業(1人)、市民活動団体(3人)、ボランティア(5人)、市民(4人)、関係機関(2人)、市役所(1人)、市民活動支援センター(1人)をもって組織 男11人、女7人

ウ 開催回数 全11回

### (2) えんがわフェスタ

地域でのつながりや仲間づくりを目的として、地域の課題からテーマを定めて市民活動団体や市民が交流する場を創出するもの

ア 名称 えんがわフェスタ2024

イ 開催日 令和6年1月21日

ウ 参加人数 約50人

エ 事業内容

「Better Together ～調布で世界とつながろう～」をテーマに、外国にルーツのある市民の方々との交流を通じ、日本と外国の文化の違いに触れた。

### (3) 調布まち活フェスタ

市民活動の活性化を図ることを目的として、市民活動団体が日頃の活動をPRし、準備段階を含め相互に交流を図り、多くの市民が自由に参加できる事業を実施するもの

ア 名称 第10回調布まち活フェスタ

イ 開催日 令和6年3月10日

ウ 会場 市民プラザあくろす、国領駅前広場

エ 事業内容

市民活動・地域活動の活性化を図るために、多世代の誰もが楽しめる交流イベントとして実行委員会が企画。市内活動団体によるステージ発表や室内展示、ワークショップ等を通じて各団体が活動紹介を行った。

### (4) 情報の収集・提供

ア えんがわだよりの発行

ボランティア・NPO情報を提供するため、6回発行した。令和5年8月発行分から、全面カラーで印刷し、写真を多く掲載するなど、デザインを工夫して発行した。

イ 市民活動支援センターホームページの運用及び活用促進

(ア) 登録団体数 804団体

(イ) サイト全体アクセス数 115,207件

ウ 資料コーナーの充実

ボランティアやNPO関連を中心に幅広い分野のチラシ等の受入れ、雑誌の定期購読、閲覧用図書・報告書類の収集、視聴覚資料の設置等により多くの情報を収集、提供した。

(5) スペース・設備の貸出し

市民活動支援センター施設利用

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来館者数（人）	34,718	39,563	41,451
利用者数（人）	19,060	24,043	29,093
相談件数（件）	431	719	925

(6) 市民活動を支援するための講座等開催

えんがわカフェ 14回開催

17 いやしとふれあいの旅事業 予算科目（款・項・目）10・35・18 [決算書143ページ]

市民の保養と心身の健康の増進に寄与するため、旅行業者と事業協力協定を締結し、宿泊費等の割引や高齢者や障害者等に対して宿泊費の一部助成、バスツアーを実施するもの

(1) 事業協力協定者

さくらツーリスト株式会社

(2) 対象宿泊施設

市民の優待対象施設として、上半期6施設、下半期14施設を指定

年度	区分 月別	利用者数（単位：人）	
		市民優待宿泊事業 利用者	助成事業利用者 （延べ数）
3	計	4	6
4	計	26	35
5	計	9	12

(3) 日帰りバスツアー

実施回数 6回

ア 八重桜祭り・袋田の滝と常陸牛の石焼き御膳

令和5年4月21日 27人参加

イ もも狩り・明野のひまわりフェス／黒毛和牛ローストビーフに舌鼓

令和5年7月21日 26人参加

ウ もも狩り・明野のひまわりフェス／黒毛和牛ローストビーフに舌鼓

令和5年7月27日 27人参加

エ シェインマスカット食べ放題と赤い絨毯巾着田と文化財でランチ

令和5年9月21日 19人参加

オ 秋の味覚 栗拾いと高崎だるま絵付け体験・隠れ家フレンチ

令和5年10月11日 23人参加

カ 地ビール飲み放題！三嶋大社初詣・のんびり入浴といちご狩り

令和6年1月19日 19人参加